

千曲市差別撤廃人権擁護審議会概要

日 時 令和3年9月17日(金)
10:00~10:45
場 所 市役所301会議室

(出席) 島谷正行委員・春日和子委員・宮坂君江委員、湯本康幸委員
岡田修一委員・高橋文彦委員・安西治夫委員・飯島稔委員
北沢芳洋委員・山本八重子委員

事務局：荒川健康福祉部長・宮坂人権・男女共同参画課長・坂口係長
大森企画主査

(欠席) 大田忠委員・島田三代子委員・矢島広幸委員

1. 開 会 春日副会長

2. あいさつ 荒川部長
島谷会長

・事務局より、大田、島田、矢島委員より都合により欠席の報告。差別撤廃人権擁護条例施行規則第6条2項で規定する委員の半数の出席(10/13人)により成立を報告。

3. 自己紹介

4. 協議事項

(1) 人権行政について

- ・千曲市差別撤廃人権擁護条例、千曲市差別撤廃人権擁護施行規則について
- ・令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画について

＊資料により説明

《質疑等なし》

(2) その他

5. その他

- ・千曲市部落差別の解消に関する啓発及び教育等基本方針について

＊資料により説明

《質疑応答》

高橋委員:方針の中にもあるが、インターネット上の差別に対する市の対策は。

事務局：「人権とくらしに関する総合計画」に基づき、「インターネットによる人権侵害」を一つの人権課題として掲げ、啓発活動に取り組んでいる。インターネット上の誹謗中傷を防止するための啓発のほか、悩んでいる方を支えていく相談体制を整えていきたい。

(R2.8.22 ふれあいセミナーにて「フェイクニュースと SNS」と題し、インターネットによる人権侵害を実施済。)

高橋委員：要望だが、千曲市独自で対策方針を作っていただきたい。

事務局：要望としてお聞きした。

(「千曲市部落差別の解消に関する啓発及び教育等基本方針」の基本的施策に「インターネットを利用した差別事象への取組み」として明記してある。)

7. 閉 会 春日副会長